



喜界中だより

校訓 志 創 鍊
9月号②

(住所)

〒891-6202 喜界町湾1775番地 TEL 65-0026 FAX 65-0058

熱氣あふれる 第14回 体育大会

校長 藤原 隆哉

9月14日（日）に、第14回体育大会を開催しました。開会式では途中から雨が降り出すなど、天候が心配されましたが、実行委員長峰山智花さん、酒井理久士さんの合図で、「闘魂～燃え上がる熱気 これぞ青春の証」とスローガンを全校生徒で叫ぶと、本大会をやり遂げたいという願いが通じたのか、その後は天候も崩れることなく、予定していた全てのプログラムを実施できました。

競技の部では、午前中の選手種目でややリードする赤組を白組が猛追する展開の中、徒競走、学級対抗全員リレーで熱戦が繰り広げられました。中でも昨年から実施している「喜中エイトマン（長縄）」では、縄跳びが苦手な生徒をクラス全員で声を掛け合ったり、失敗しても「ドンマイ！」と励ます姿が数多く見られました。これは、これまでの練習の中でも、“失敗した人を決して笑わない、責めたりしない”という教えが喜界中学校の生徒に浸透していることを証明した瞬間でもありました。

応援の部では、赤組は団長 土岐咲結さん、副団長 榮 瑞皇さん、白組は団長 夏目一郎さん、副団長 牧田瑞莉さんを中心に夏休みから練習を重ねてきました。当日は、その一糸乱れぬ応援団演舞を披露し、会場からも大きな拍手がありました。

結果は、競技の部で赤組の優勝、応援の部で白組の優勝となりました。優勝とは、文字通り“最も優れた方が勝つ”という意味ですが、全ての競技に最後まで諦めず真剣に取り組む姿は、全員が真に「優勝」という文字にふさわしい姿でした。

保護者の皆様には、PTA種目「綱引き」にも参加していただき誠にありがとうございました。今年から採点競技にさせていただきましたが、実は教職員も赤白に担当が分かれており、今回は各々の担当する組に加わり参加しました。生徒と同じように熱く燃えて競技する姿は、きっと生徒達にも大いに刺激になったことと思います。

今年の体育大会は、生徒一人一人が自分の中にある喜中魂を燃やし、輝かせ、最高の感動を巻き起こした、素晴らしい大会になりました。それは、きっと皆さんの青春の証として、思い出の1ページになったのではないでしょうか。

2学期は、主な行事だけでも、1年生宿泊学習、学習発表会、ロードレース大会など、学校行事が数多くあります。今回と同様に、これからも全力で取り組んでくれることを期待しています。

《八月踊り お礼》



喜界中学校では、喜界島の伝統芸能の保存活動の一環として、体育大会のプログラムに「八月踊り」を取り入れています。地区ごとに歌詞や振付も異なることから、ご指導を各地区持ち回りで依頼しています。今年は、中里地区八月踊り保存会の皆さんのご指導で、「きょうのほこらしゃ」「さっかちやまー」を教えていただきました。

生徒の中には、初めは戸惑う姿もありましたが、徐々に慣れて、「みなさん上手ですよ」とお褒めの言葉をいただきました。お陰様で当日は、全員が自信をもって踊ることができました。ありがとうございました。



全国学力・学習状況調査について

4月17日に3年生を対象に実施した「全国学力・学習状況調査」について報告します。教科は、国語・数学・理科の3教科で実施され、生活習慣等に関する質問調査も行われました。

今回実施された3教科では、いずれも全国平均を下回る結果となりました。本校では、課題を以下のように分析し、今後も更なる学力向上に向けて、授業改善に努めています。

【国語】 知識及び技能の「漢字の選択」や思考力・判断力・表現力等の「話すこと・聞くこと」については、全国・県と同程度の結果でしたが、全体的に全国を下回っており、特に「書くこと」「読むこと」に関しては課題を残しました。今後は、授業のまとめを文章でまとめるなど、書く力の向上に重点をおいた取組を実施していきます。

【数学】 「数と式」の素数に関する事項は、全国平均を上回りましたが、式の意味の読み取りや、成り立つ事柄を数学的な表現を用いて説明すること、ある事柄が数学的に成り立つことを証明するなどの問題には大きな課題を残しました。今後の授業の中では根拠を明らかにしながら説明する場面を取り入れたり、授業のまとめを数学的な表現を用いて文章でまとめるなどに取り組ませていきます。

【理科】 実験に関する疑問について記述するなどの質問では、全国を上回ったり正答率が8、9割の事項はあるものの全体的には全国を下回っています。特に予想される実験の結果を適切に説明することや、記述や元素記号に関する基礎的な事項の理解が不十分な面もありました。今後は、実験観察の際の時間を確保したり、重要語句の確実な習得に取り組ませていきます。

【生徒質問】

「自分には良いところがあると思いますか（自己肯定感）」「先生は、あなたのよいところを認めますか」「学校に行くのは楽しいですか」の問いは、全国平均を上回る約9割の生徒が肯定的に考えていました。これは、昨年から取り組んでいるグループエンカウンター等で、お互いの良さを認め合う習慣が身に付いてきているのかもしれません。また、「いじめ」に関しては、100%の生徒がどんな理由があってもいけないことと考えており、思いやりの心が醸成されているようです。

一方、学習面においては平日よりも週末（土・日）の学習時間の方が少ない傾向がありました。塾や家庭教師等による学習サポートが少ない分、学校と家庭が連携して、学習の習慣を身に付けさせる必要があるようです。

受賞報告

○奄美新聞社杯中学生ソフトテニス大会 男子団体 優勝 喜界中A

○理科に関する研究記録展喜界地区審査会

特選 相良 香乃（2年） 霜田 結希（1年）
英 こはく（2年） 盛澤 さく（2年）

入選 小林 瑞（1年） 比嘉 心琴（1年）
勇 里桜花（2年） 倉橋 海友（2年）



○県児童生徒作文コンクール喜界地区

特選 櫻井 琉禾（1年） 勇 里桜花（2年）
相良 香乃（2年） 堂免 華穂（3年）

入選 園田 悠（3年） 小山 勝利（3年）
前畠 仁（2年）

○大島地区読書感想文コンクール

特選 比嘉 心琴（1年） 操 香帆（1年）
古沼 世楽（3年） 佐藤 加菜（3年）

入選 脇田 有杏（1年） 吉田 光那（1年）
英 陽菜乃（2年） 元山 芙悠（3年）

教育実習（9/1～19）

本校の卒業生である岩松敬志先生が3週間の教育実習を本校で実施しました。

《在校生の皆さんへ》

3週間お世話になりました！授業や体育大会、日常生活等、色々な場面で多くの生徒と関わることができました。それも全て皆さんのが気さくに話しかけてくれたお陰です。日々是好日。毎日を大切にしようという先生の好きな言葉です。皆さんも日々の小さな成長を大切に、目標に向かって進んで欲しいと思います。3週間ありがとうございました！また会える日を楽しみにしています。



10月の主な行事	
2(木)	大島地区駅伝大会
3(金)	スクールカウンセラー来校 第2回実用英語技能検定 ※テスト前部活動停止～8日
4(土)	統一模試（中3）
7(火)	生徒集会 避難訓練（地震・津波）
8(水)	中間テスト～9日
10(金)	生徒会役員選挙・立会演説会
11(土)	土曜授業
12(日)	町民体育大会
15(水)	県運動大好き“かごしまっ子”研究公開
16(木)	第3回PTA代議員会・専門部会(18:30～)
17(金)	学級専門部会 三校交流学習 第5回ダッシュ王選手権
18(土)	やる気塾⑥
21(火)	学年集会 代議員会・学校専門部会
22(水)	3年授業参観・学年学級PTA
28(火)	全校朝会
29(水)	学習発表会リハーサル スクールカウンセラー来校
31(金)	学習発表会

